

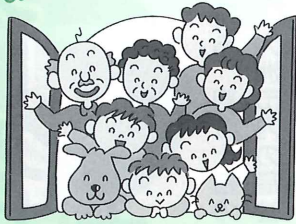
ひとりのため
みんなのため



大洲市

2007年 11月号

No.34



社協だより

編集・発行

社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313 / FAX 0893-23-0295

笑顔が一番!!
健康が一番!! いつまでもお元気で!

9月16・17日 市内のそれぞれの地区において敬老会が開催されました。



長浜地区敬老会の様子



河辺地区敬老会の様子



長生きしてね!!



おじいちゃんおばあちゃん

九月十七日の敬老の日を迎えて、各地区においてたくさんの方をお招きし、盛大に敬老会が開催されました。

長浜地区では、園児からのプレゼントの他にダンスや、婦人会の皆さんによるフラダンスなどたくさん催し物があり、楽しいひとときを過ごされました。

河辺地区では、金婚式を迎えられたご夫婦に対し記念品が贈られたり、各公民館分館の皆さんによる多彩な演芸などが行われました。

皆さんの今後、益々のご長寿を祈念いたします。

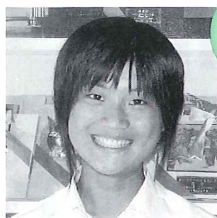
2007年夏

ワークキャンプ特集 ボランティア体験

今年の夏も、約五十名の中学生や高校生が、大洲市内の福祉・保健施設に通所・宿泊してボランティア体験を行いました。

その中の体験記をご紹介します。

ワークキャンプに参加して



大洲北中学校
三年 亀井みのり

私は、この三日間を通して、とても素晴らしい体験をさせていただきました。初めて訪れた長浜ひまわりは設備が整っていてきれいな施設だと思いました。

一日目は、なれる事に精一杯で、私の家にもおじいちゃんとおばあちゃんがいいますが、初めて会った人達ばかりで会話をどうしたらよいのか迷いました。そんな中、積極的にいろいろな方から話しかけてもらい緊張がほぐれていきました。施設の人

達も優しくて質問がしやすかったです。夕食の手伝いでは、一人の利用者につかせていただいで、でも、どうやって手伝わたらいいのか、どこまでしたらやりすぎなのかと、一日目はほとんど見ている感じでした。夕方の六時になり、一日目の仕事が終わりました。馴れないこともあり疲れたのか、とても早く寝ました。

二日目は、昼食に食事の介護をしました。お茶を飲むのにも時間がかかり大変でしたが、後から少しずつ反応してもらい、とてもやりがいを感じました。昼からのゲームも見ているはずが、つい夢中になって我を忘れるくらい楽しかったです。特別に、リハビリの見学もさせてもらい、これにも興味を持ちました。

三日目は、朝食の手伝いでした。ある利用者の方に、「来てくれて嬉しかったよ。またおいで」と言われた時は、とても嬉しくこの仕事のやりがいを感じました。三日間だけでしたが、始めから知っている人達のように会話ができました。本当に、

この体験が出来たこと、長浜ひまわりで実習できたことが素晴らしい思い出になりました。施設の方々やおじいちゃんおばあちゃんに、いろいろ迷惑をかけたかもしれないですが、お世話になりました。そして、本当にありがとうございました。



三日間を終えて



肱川中学校
二年 富永安由美

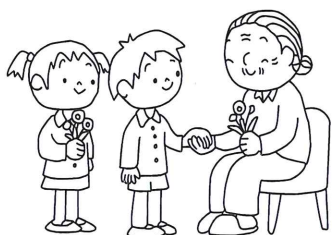
この三日間は、職員の方達にたくさんの方々の笑顔をたくさん見ることが出来て、本当に楽しく、充実したワークキャンプとなりました。

去年も実習させて頂きましたが、去年よりもたくさんの方のことを知ることが出来ました。そして、一番驚いたのは、職員の方達の心使いです。一人一人に合った対応をしていたこ

とに、本当に驚きました。もし、この職業についた時、私にこんなすごいことが出来るだろうかと思いました。しかし、私はこの仕事がしたいと思います。たくさんの方の役に立てること、お年寄りの笑顔が見られること、本当に素晴らしい仕事だと思っています。確かに、食事介助やトイレ介助は、とても大変だと思います。しかし、それを含めた全てが私の夢の仕事です。今年、学んだこと、そして、これから学んでいくことを活かして、来年また、将来に活かしたいと思います。

今回、難しかったのは、話しかけることです。勇気を持って話しかけることが出来ましたが、内心は、心臓が「バクバク」でした。嫌がられたらどうしようかと考えていました。でも、皆さん笑顔で答えてくださったので本当に嬉しかったです。また、来年が楽しみです。

職員の方達、また、この実習を実行してくださった皆さん、本当にありがとうございました。



ワークキャンプを通して



大洲高等学校
二年 板口菜実

私は、ワークキャンプに参加したのは初めてだったので、一日目はすごく不安な気持ちでした。

でも、みんな親切な方ばかりで、すぐに打ち解け合うことが出来ました。そして、お風呂を入れたりする体験は出来なかったけど、体を拭いたり、着替えを手伝ったりすることは出来ました。お年寄りの方も優しくて『ありがとう』と言ってくれるのが、自分が役に立っているのだと実感できる言葉でした。また、気軽に声をかけてもらった時はとても嬉しく、私の顔をじっと見つめて夢中になって話をしてくれたことは忘れません。お年寄りと話だけで元気が自然と湧いてきました。そのとき、お年寄りのパワーは凄いなと感じました。

しかし、一方ではしんどい面もありました。それは、お年寄りの送迎後です。お風呂で使ったタオルなどを洗って、干して、畳んで、おしぼりを巻いて、トイレを綺麗にして、とにかくする（雑用）が半端

じゃないほど多くて大変です。でも、これが仕事なんだと思い、精一杯頑張っていました。

それから、お年寄りが出来ること出来ないことを見極めることが難しかったです。はじめから状況を把握できておけば、手伝ったり自分でやってもうということも出来るのですが、三日間という短い期間ではそれが一番難しかったです。でも、学んだことはとても多く、これからの自分に活かしていきたいです。また、これからの将来に一步近づけたという事で、福祉の仕事にもっと興味を持つことができました。本当にこの三日間は、貴重な体験ができ、来年も是非ここで学んだことを実践していこうと思いました。



今年もたくさんさんの参加・ご協力
ありがとうございました。

あなたに届け!!! 育成園の灯り



大洲育成園イルミネーション テーマ『仲間と灯す光の輪』

- ◆日 時 平成 19 年 11 月 24 日(土)
午後 6 時から 8 時まで
 - ◆場 所 大洲育成園 (駐車場あり)
 - ◆催し物 「山家(ヤマカ)」ミニライブ
19 時～ 入場料無料
喫茶、桃太郎工房製品即売を行います。
- 利用者・職員で地域の皆様のご来園を心からお待ちしております。ボランティア募集しております。
- 大洲育成園 TEL 25-5251 担当 祖母谷まで

ふれあいミーティングin河辺

大洲市ボランティア連絡協議会は、ふれあいミーティング in 河辺を、9 月 1 日(土)から 2 日(日)にかけて、河辺町のお祭り広場とふるさとの宿において楽しい研修会を開きました。

今回、河辺の子どもたち 11 人の家族とともに参加をしていただき、シャボン玉ゲームでは、青空に大きなシャボン玉を飛ばしてみたり、楽しい時間を過ごしました。その後も、ジャンボかるた取り、人形劇、人形劇では実際に人形に触れることができ、子どもたちの輝く瞳に会員達も一緒に楽しくふれあうことができました。



また、夜からは村上恒夫先生の「夜明けの道」の講演を聞き、坂本龍馬が河辺の道を通り抜けていった時の状況や思いを馳せ巡らせ、その後も楽しい親睦の時間を過ごしました。

まごころのおくりもの

八月二十一日

九月二十日まで（敬称略）

金銭の部

（一般分）

大野 正義 若 宮

（指定分）

《菅田地区社協へ》

尾崎 義則 菅 田

村上 勝子 菅 田

《柳沢地区社協へ》

横久保 猛 柳 沢

《平野地区社協へ》

宮崎 宗延 平 野

《八多喜地区社協へ》

鶴岡 通利 八多喜

《三善地区社協へ》

梶原 輝壽 春 賀

《南久米地区社協へ》

平塚 優 野佐来

《肱川地区社協へ》

宮田 章 肱 川

物品の部

大洲婦道会 大 洲

タオル百枚

匿名 長 浜

マイピア一台

あたたかい善意をありがとうございます。ありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

社協だより

俳句ひろば

初夏や用具双手にヘルパー来

久保 陽出夫

評 作者はヘルパーを利用して
いるのでしょう。この場合のヘル
パーは、身体介護・家事援助のホー
ムヘルパーさん。利用者にとつて
は力強い援助者です。用具双手の
このヘルパーさん。元氣潑刺がう
かがえます。作者は全幅の信頼を
寄せていられるのでしょう。

梅雨の雷漢和辞典を重くせり

評 最近電子辞書などの普及で、
いわゆる「字引」を手にすること
が少ないようです。ずつしりと重
い漢和辞典。とたんの雷鳴。この
句で私ももっと辞典を活用せよと
雷さまに云われたようで反省する
事しきり。

子供らの声梅雨晴の何でも屋

評 行けば何でもそろつ「何でも
屋」。今はスーパー、「コンビニ」と街
住みに便利ですが、古き時代には、
いわゆる田舎の百貨店で用を済ま
したものです。「寅さん」の映画に

あつたように。今も山間では車に
沢山の荷を積んで商ったりされて
います。子らの明るい声、梅雨晴
れの季節が生きています。

病む胸の鼓動たしかに梅雨明ける

評 この句にも明るさがあります。
たとえ、今病人でいたとしても明
るい日は来るのです。

白南風や父母の風貌さまさまに

評 梅雨も明けて明るくなった頃
のそよ吹く風。やはらかな風その
ものがご両親なのでしょう。さ
まざまな思い出が去来されている
のでしょう。



■俳句を募集しております。

このコーナーは、白岩チツ子先
生に担当していただいております。
一般・施設・学生さんからの応募
大歓迎です。

お問い合わせは

大洲市社会福祉協議会

地域福祉係まで

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会（本所）	毎週月・水（一般相談） 火・木（法律相談） 金（介護相談） 大洲市総合福祉センター 10 時～16 時
長 浜 支 所	11 月 16 日（金） 大洲市長浜体育館 13 時～16 時
肱 川 支 所	11 月 5 日（月） 大洲市肱川公民館 13 時 30 分～16 時 30 分
河 辺 支 所	11 月 12 日（月） 大洲市河辺老人福祉センター 9 時～12 時
お問合せ先 本所 Tel 2 3 - 0 3 1 3（代表）※相談室直通 Tel 2 3 - 5 6 2 9 長浜支所 Tel 5 2 - 1 1 1 1（大洲市役所長浜支所内） 肱川支所 Tel 3 4 - 2 3 1 2 河辺支所 Tel 3 9 - 2 5 1 0	